

広報 あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2012

平成24年1月1日

No. 578

Fight!
Fukushima! がんばろう
ふくしま!

いらっしやいませ~!

常豊幼稚園のお店屋さんごっこが12月13日(火)に行われました。常豊小の1・2年生を招いて行われ、「アイス屋さん」や「わたがし屋さん」などたくさんのお店が並びました。園児たちは、小学生のお兄さん・お姉さんのお客さんを相手にお店屋さんになりきり、楽しい時間を過ごしていました。

CONTENTS (主な内容)

町長・町議会議員 新年のあいさつ … P 2 ~ 3

放射線量測定・検査結果 …………… P 4 ~ 5



埴町議会議長

鈴木 すすき 道男

議員一丸となり 埴町の復興を

平成24年新春を迎え、埴町議会を代表し謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様には、旧年中の御心労を心からお慰め申し上げますと共に、本年のご再興を心よりお祈り申し上げます。

昨年の3月11日発生した東北地方太平洋沖地震は、日本における観測史上最大規模で、震源域は岩手県沖から茨城県沖までの広範囲に及び、この地震により波長10mを超える大津波が発生し東北地方太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらしました。

さらに、地震と津波の被害を受けた東京電力福島第一原子力発電所では、全電源を失い原子炉を冷却でき

なくなり、大量の放射性物質の漏洩を伴う原子力事故に発展しました。

これにより福島県住民は、地震、津波、原発事故、更にそれに続く風評被害と四重苦の苦難に瀕しています。幸いにも震災の被害が少なく放射線量も比較的低い本町においても、風評被害は深刻で、産業全般に大きな打撃を受けております。

こうした中、今、議会がなすべき一番重要なことは、町の基幹産業である農林業をはじめあらゆる産業を風評被害から守り、町民の生活を守ることであります。平成23年3月11日以前の埴町に復興するため議員一丸となってこの難局を克服する所存でおります。

昨年、町においては、2年の歳月をかけた地域情報通信基盤整備工事が完成しました。情報化社会に対応すべく全町に光ケーブルが敷設されIP告知端末が設置されました。高齢者や一人暮らし世帯の方の安否確認や町民の知りたい情報発信等多方面に活用されることと期待しています。また、昨年は向こう10年間の振興計画である「埴町第五次長期総合計画」が策定されました。町の将来像を「みんなが主役 しあわせ実感のまち はなわ」とし、まちづくりの理念を「山水花のまちづくり」としております。山や水、そして四季折々に咲く花、普段、何気なく私たちの身の回りにあるものですが、この豊かな自然を子供たち、孫たち、さらにその先の世代に継承し、自信と誇りを持って暮らしていけるまちづくりを目指して、町当局とともに、諸事業の推進に全力を傾注してまいります。

さて、私たち議員が町民の皆様への信託を受け町政発展に取組み始めて、早いもので4年の任期が本年3月30日をもって満了を迎えます。残りわずかな期間ではありますが、議会の持つ機能を最大限発揮し、今後皆様のご要望に応える活動を展開してまいります。なお一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。

放射能対策を強化し、 明るい未来を目指す

明けましておめでとうございます。町民の皆様には、すがすがしい新年を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、平素より町政の執行に温かいご支援とご協力を頂いており、ことに心より感謝申し上げます。

さて、昨年は3・11に起きた東日本大震災は、未曾有の災害という言葉でも言い表し切れない日本全土を揺るがす大災害でありました。更に、福島第一原子力発電所事故により汚染が県内全域に広がり、県民は、今なお目に見えない放射能に脅えながら、心身ともに不安定な生活を送っています。このような中、国と東京

電力は、一日も早い事故の収束と早急な対策を取って県民を安心させるべきところ、先の原子力損害賠償紛争審査会の指針では、賠償対象区域から本町を含む県南・会津地方の26市町村は除外し、賠償はしないという内容の指針を発表しました。全くわれわれ被害者の気持ちを無視した指針であり、風評被害や精神的苦痛を強いられているわが地方にとって、到底許すことの出来ない憤りを感じるものであります。さっそく、全戸から「賠償区域の拡充を求める署名」を集め、国に要請活動を展開して行く対策を講じましたが、町民の安全と安心を確保するため、原因者責任

の追及と、賠償要請、そして元通りのきれいな福島を求めて、引き続き要求活動を強めて行かなければならないと思っております。

さて、暗い一年だった昨年ですが、明るい未来を目指して来るべき新年は、震災により得た教訓「絆の大切さ」を生かし、町の目標である「しあわせ実感のまちはなわ」を実現するため、第五次長期総合計画を着実に前進させて参ります。そのためにも、震災以前の生活を早期に取り戻すことを最優先に考え、大きな課題となっている放射能対策を強化し、町の財産である「山水花」を活用した夢のあるまちづくりを、町民の皆様と共に築きあげて参りたいと思っております。特に町の特産であるダリアの生産拡大、農地・水・環境対策事業の推進、地域公共交通の実証実験の開始、幼稚園・小学校の耐震補強、学校教育の指導主事の設置、埴第一水源浄水場整備事業の着手、IP告知システムの充実など具体化できる施策から順次、予算に計上し実施していく所存であります。

結びとなりますが、本年が町民の皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。



埴町長

菊池 きくち 基文

年間推定放射線量は 1ミッシェルベルト以下

妊婦および幼稚園に就園していない
子どもあわせて137人

個人の放射線量を測定・知るために、電子式個人線量計を配布し、11月末に回収しました。その結果、年間推定放射線量で1ミッシェルベルトを超える人はいませんでした。

町内各幼稚園・小学校・中学校の園児および児童・生徒に配布し回収したガラスパッチ式線量計の結果については、現在集計中のためもう少ししばらくお待ちください。

問い合わせ

健康福祉課健康推進係

☎ 43-2115

※健康福祉課では、積算放射線量を測定する「電子式個人線量計」の貸し出しを行っています。

のびのびすくすく

11月29日(火)に行われた3歳児健診(受診者13人)で、むし歯が1本もなかった子どもたち9人を紹介します。

●生まれてから、むし歯がない子(6人)



石黒颯人くん(台宿) 斉藤楠央くん(植田) 鈴木さくらちゃん(片貝)



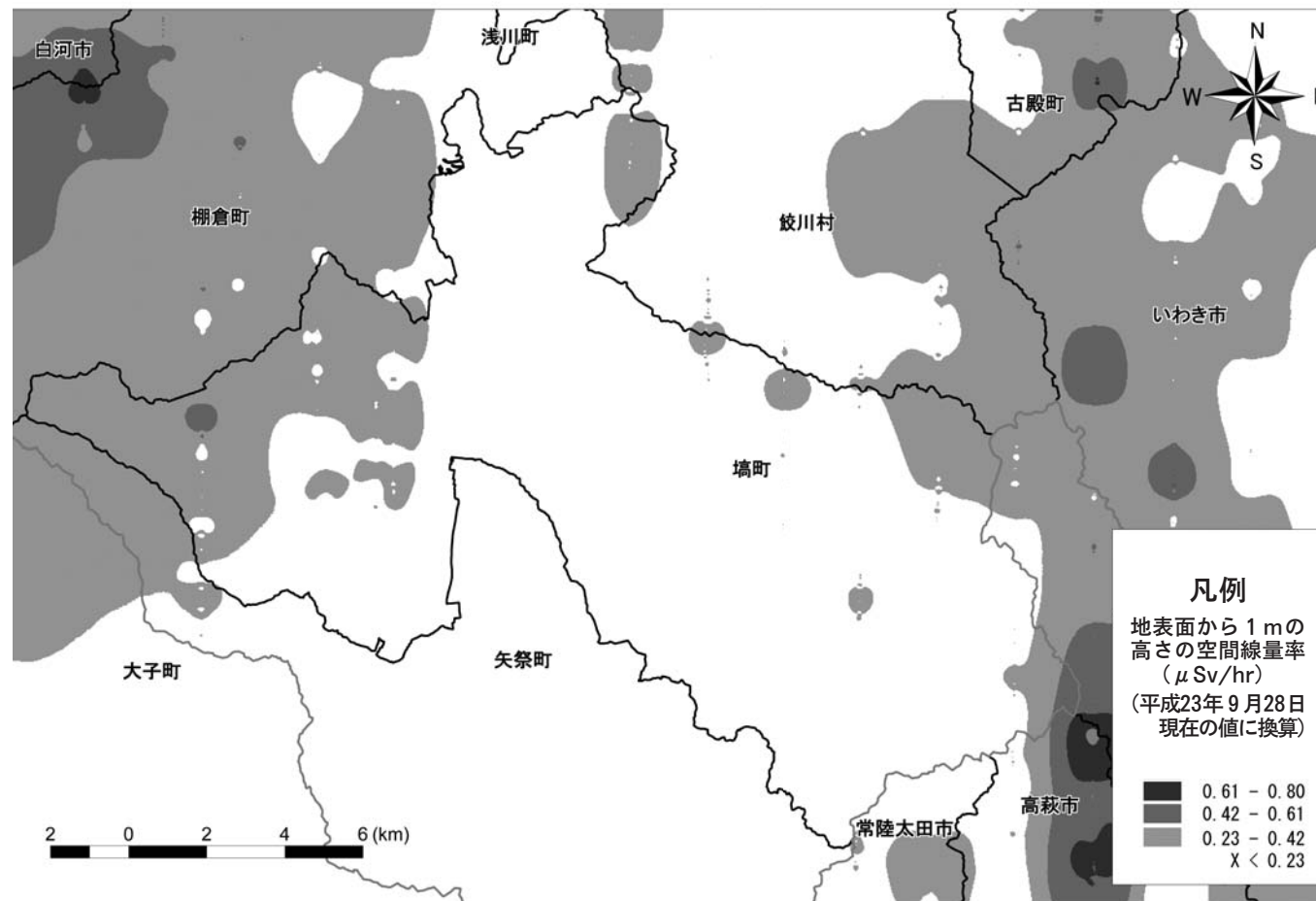
長島怜魅ちゃん(上石井) 金沢大洋くん(台宿) 藤田日和ちゃん(松岡)

●治療をして、現在むし歯がない子(3人)



生方奈月ちゃん(常世北野) 和田聖礼くん(桜木町) 益子莉緒奈ちゃん(植田)

埴町の空間放射線量マップ(航空機モニタリング結果)



原発事故を受け、福島県では農林水産物などの放射能を測定し、安全性の確認を行っています。
※詳しくは、県のホームページに掲載されていますのでご覧ください。
<http://www.cms.pref.fukushima.jp/>
埴町でも、水道水は週2日、農産物については「ベクレルモニター」を導入し、検査を実施しています。

問い合わせ
水道課水道係
☎ (43) 2148
まち振興課農林振興係
☎ (43) 2118

食品中の放射性セシウムの基準値

単位: ベクレル/kg
※()内の数値は12月20日に厚生労働省が発表。4月から適用予定

放射性セシウム	一般食品	500(100)
	牛乳	200(50)
	飲料水	200(10)
	乳児用食品※新設	(50)

上水道の測定結果

取水施設名称	採水日および測定結果(放射性ヨウ素と放射性セシウムを測定)
川上第1水源(湧き水)	4/5から9/30まで・一日おき10/1から月・木曜日・週2回
川上第2水源(浅井戸)	
埴第1水源(伏流水)	
埴第2水源(深井戸)	
埴第3水源(浅井戸)	
高城第1水源(浅井戸)	
高城第2水源(浅井戸)	
常豊第1水源(深井戸)	
常豊第2水源(深井戸)	

ND

飲料井戸調査(上水道未加入・いずれも浅井戸)

取水施設名称	採水日	測定結果
小高集会所	12/12	
出戸集会所	12/5	
一本木集会所	12/12	
田野作集会所	12/5	
矢塚コミュニティ消防センター	11/14	
石堀子集会所	12/5	
殿畑集会所	12/5	
折籠地区集会所	12/12	
前田集会所	11/21	
稲沢集会所	12/12	
那倉分館	11/21	
片貝小学校矢塚分校	11/14	

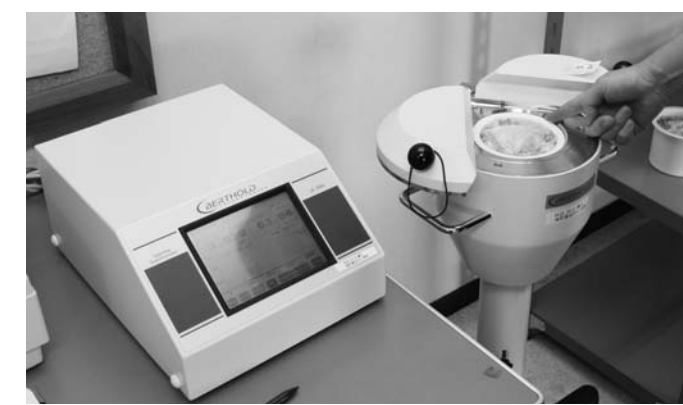
ND

飲料井戸調査(給水組合・専用水道)

取水施設名称	採水日および測定結果(放射性ヨウ素と放射性セシウムを測定)	
	採水日	測定結果
真名畑上給水組合(表流水)	3/28 10/31	
真名畑下給水組合(表流水)	3/28 10/31	
矢野草給水組合(表流水)	3/28 10/31	
木ノ反給水組合(表流水)	3/28 10/31	
丸ヶ草専用組合(表流水)	3/28 10/31	
田代専用組合(表流水)	3/28 11/7	
片貝専用組合(表流水)	3/28 10/31	
湯岐給水組合(浅井戸)	4/13 11/7	
湯遊ランドはなわ	11/7	

ND

※NDは「Not Detected」(非検出)の略。
測定機器の検出限界以下であることを示します。下限値は5ベクレル/kg



町が10月に導入した、農産物などを検査する「ベクレルモニター」

10月・11月の簡易測定器測定結果(主なもの)

単位: ベクレル/kg

検体	測定数	最高値	平均値
コメ	86	55.99	5.47
柿	31	36.01	12.38
キノコ類	14	344.8	145.315
シイタケ(生)	8	369.7	196
シイタケ(乾)	18	1,738	833
シイタケ(戻)	19	153.9	93.12
ダイコン	26	19.32	3.46
ニンジン	10	34.03	10.32
ネギ	25	21.06	3.72
ハクサイ	30	32.61	3.98
ホウレンソウ	12	33.58	12.02
土	53	2,196	538.7
堆肥	7	4,533	1,429
落ち葉	19	6,352	1,551

○基準値、最高値、平均値の値は、セシウム134,137の合算値
○748検体を測定(10月、11月)
乾燥シイタケは現在、出荷制限されています。
○堆肥および落ち葉は、比較的高い数値が計測されました。堆肥としての使用基準値は400ベクレル以下なので、使用には注意が必要です。



左から：近藤 司委員長、武 充紘先生（JRC委員会担当）

自然環境保護に貢献 笹原小学校・アルミ缶回収優秀校に選定

笹原小が、アルミ缶リサイクル協会から「アルミ缶回収優秀校」に選ばれました。表彰式は11月28日(月)、同校で行われました。同協会代理でリサイクルショップ緑川(棚倉町)の緑川光子さんが、JRC委員会・近藤司委員長(6年)に賞状と記念品を手渡しました。笹原小は長年、JRC委員会を中心にアルミ缶回収活動を熱心に取り組んでいます。自然環境保護に貢献していることから今回の受賞となりました。

安否確認や話し相手に 高齢者見守り事業訪問員に委嘱状を交付

藤田伊一さん(代官町)が高齢者見守り事業訪問員に委嘱されました。委嘱状交付式は12月9日(金)、町役場応接室で行われ、菊池基文町長が委嘱状を手渡しました。なお、藤田さんは埜地区を担当します。26人になった訪問員。ひとり暮らしの高齢者を見守ります。

■問い合わせ
健康福祉課高齢者支援係 ☎43-2227



藤田伊一さん

もう設置しましたか？

住宅用火災警報器

平成23年6月から、すべての住宅に「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられました。建物火災で亡くなった人の約6割は65歳以上の高齢者です。また、亡くなった人の約6割は「逃げ遅れ」が原因です。家族の安心のため、住宅用火災警報器を設置しましょう！

■問い合わせ 棚倉消防署埜分署 ☎43-1219



「どんぶらどんぶら七福神」

みき つきみ/文
柳原 良平/画
こぐま社

●ものがたり

「どんぶら どんぶら なみわけて、どんぶら どんぶら 宝船、あれにみえるはしちにんの、ふくのかみさま 七福神」。

七福神が宝船に乗ってやってきました。なんとめでたい！！ 語呂の良い数え歌と明るい絵で、恵比寿、大黒天、毘沙門天、弁才天、布袋、福禄寿、寿老人の七福神が紹介されています。

七福神のうち恵比寿さまだけが純日本人の神様で、大黒さま、毘沙門さま、弁才さまはインドから。あとの三方は中国から渡来したそうです。皆さんご存じでしたか？ カラフルな七福神がかわいらしくて、何度も何度も声に出して読みたくなる絵本です。



図書館情報

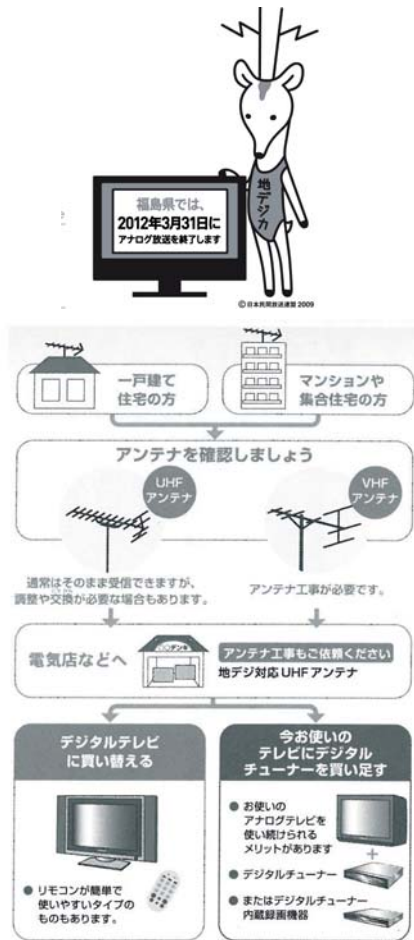
1月の
テーマ

お正月・たつの本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介いたします。

なお、希望する本が貸し出し中の場合、予約もできます。
☎(43)0808

2012年3月31日に アナログ放送が終了します 地デジ放送受信の準備はお済みですか？



現在のテレビ放送(地上アナログ放送)は、2012年(平成24年)3月31日に終了します。地上デジタル放送(地デジ)の準備はお済みでしょうか。地デジを見るためには、デジタル放送対応の機器が必要になりますので、ご確認ください。

地デジを見る方法は二つ。ひとつは、アナログテレビを地デジ対応テレビに換える方法。もうひとつは、地上デジタルチューナーや地上デジタルチューナー内蔵の録画機器を買い足し、アナログテレビに接続する方法です。

UHFアンテナが必要
地デジを受信するためには、UHFアンテナが必要です。現在、VHF

アンテナでテレビを見ているご家庭は、アンテナを取り換える必要があります。

地デジ詐欺にご注意を
アナログテレビ放送のデジタル化に便乗した詐欺が発生しています。国や放送局がお金を請求することは絶対にありませんのでご注意ください。

■問い合わせ
デジサポ福島(総務省福島県テレビ受信者支援センター)
☎024(505)1010

下水道管のカメラ調査を実施しました

町内の鉄道の下や国道の下、河川の下を横断している公共下水道管きよ(地下排水溝)について、地震による被害がなかったかどうか自走式のカメラによる調査を実施しました。

3月に発生した東北地方太平洋沖地震の際、県内の上下水道施設では、マンホールが地表に突き出したり、管きよが折れ曲がって水が噴き出したりといった被害が発生しました。

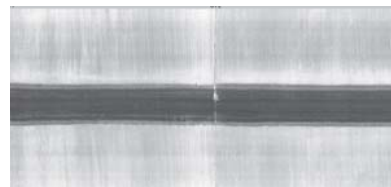
埜町では幸い、これらの大きな被害は発生しませんでした。地下に埋設されている下水道管



マンホールから調査用カメラを投入する作業



下水道管きよ(地下排水溝)の断面



下水道管きよ(地下排水溝)の平面

きよの内部は日常的に目視などで監視することが難しいことから実施したものです。

調査の結果、亀裂や変形といった異常はありませんでしたが、平成10年の整備開始から10年以上経過したこともあり、町では今後も、国道など主要な道路に埋設されている幹線管きよなどについて引き続き調査を実施します。万が一の際の被害防止・軽減のため、適切な維持管理に取り組みしていきます。

■問い合わせ
水道課下水道係
☎(43)2148

調査の結果「異常なし」



はなわふれあい スポーツクラブ通信

1月号 totoo

はなわふれあいスポーツクラブでは、会員を随時募集しています。スポーツでさわやかな汗を流しませんか。詳しくは下記までご連絡ください。

今後の主な活動予定

一般対象

- グラウンド・ゴルフ
日時：毎週水曜日 10:00～11:30
会場：埴町営体育館 アリーナ
※1/4(水)はお休みします。
- 卓球
日時：毎週木曜日 10:00～11:30
会場：埴町営体育館 剣道場
※1/5(木)はお休みします。
- バドミントン
日時：毎週木曜日 19:00～21:00
会場：埴町営体育館 アリーナ
※1/5(木)はお休みします。
- カローリング
日時：毎週金曜日 9:30～11:30
会場：埴町営体育館 アリーナ
※1/6(金)はお休みします。
- 卓球教室
日時：1/19(木)、26(木)
19:00～20:30
会場：埴中学校体育館
内容：講師を招いて卓球指導

イベント

- 室内グラウンド・ゴルフ大会
日時：2/19(日)午後
会場：埴町営体育館 アリーナ
- 卓球交流大会
日時：2/9(木)
10:00～11:30
会場：埴町営体育館 剣道場
- バドミントン大会
日時：1/26(木)
19:00～21:00
会場：埴町営体育館 アリーナ
- 普通救命講習会
日時：2/19(日)午前
会場：埴町公民館

女性対象

- きれいスタジオ (リフレッシュツアー)
日時：3/18(日)
会場：レジーナの森
内容：プール、温泉、バイキング

子ども対象

- キッズクラブ (基礎運動教室)
日時：毎週月曜日
園児コース 15:15～16:05
小学生コース 16:10～17:00
会場：埴町営体育館 アリーナ
※1/2(月)・9(月)はお休みします。

サークル活動

- スマイル (バドミントン)
- さわやかクラブ (レクダンス)
- バレーボール教室
- 6区卓球サークル
- 埴野球教室
- 埴町インディアカ協会
- 奥州ずっこけ隊 (よさこい)
- 植田バレー

はなわふれあいスポーツクラブ
URL <http://hanawa-fsc.jp>
埴町大字埴字桜木町80(埴町公民館内)
☎0247-43-2644 FAX43-1883
mail sgs@town.hanawa.fukushima.jp

携帯電話から
今すぐアクセス!



ながよしルーム参加者募集

1月は「☆ごへいもち☆を作って食べよう！」です。

親子で一緒に楽しく作れるおやつ「ごへいもち」を作ります。
親子でごはんをコネコネつぶして、みんなで仲良く食べましょう!

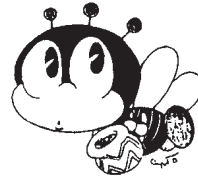
*ながよしルームは、0歳から幼稚園入園前のお子さんとその保護者を対象にした子育て講座です。

どなたでもお気軽にご参加ください。初参加者、大歓迎です。

日時：1月13日(金) 午前9:30から
場所：埴町公民館 1階和室
費用：1家族 100円(食材代)
持ち物：飲み物・おやつ・皿
申込期限：1月12日(木)まで
申し込み：埴町公民館 ☎43-0320



◀12月の活動「クリスマスボウリング」の様子



マナビ はなわ

～埴町生涯学習だより～ 1月号

発行：埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎ 43-2644

■埴町公民館

☎ 43-0320

■まなびとファインダー URL

<http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html>

大盛況の埴町文化講演会

講師 乙武洋匡さん 聴講者450人

第50回埴町文化祭の最後を飾る行事である埴町文化講演会が12月2日(金)に開催されました。



▲自身の体験を基に、臨場感たっぷりに講演



▲今までにないほどの多くの方に聴講いただきました

今回の講師は「五体不満足」の著者で有名な乙武洋匡さん。会場の埴町公民館大研修室には乙武さんの講演を聴くため、450人も聴講者が集まり、会場が人で埋め尽くされました。
講演では「みんなちがって、みんないい」の演題で、教員時代や普段の生活での経験談、教育現場や子どもたちへの思いなどを語っていただきました。

平成24年成人式

成人される方の新しい門出を祝い励ますため、成人式を挙行します。

日時

1月8日(日)午前11時

受け付け 午前10時より

会場

埴農村勤労福祉会館
大研修室

町体育指導委員

3人に表彰状

福島県体育指導委員連絡協議会の功労者表彰に埴町体育指導委員の江田恵子さん、金澤正行さん、千葉修一さんの三人が選ばれ、12月13日、埴町公民館において表彰状の伝達式が行われました。

町のスポーツ振興に長年にわたって寄与した功績が認められ、協議会長より表彰状と記念品が贈られました。伝達式では、都合により欠席した千葉さんを除いた2人に萩原照夫教育長より表彰状が伝達されました。

情くらしの報

役場の電話番号
☎0247-43-2111(代表)
役場のFAX
0247-43-2116
町のホームページアドレス
http://www.town.hanawa.fukushima.jp/
町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp

※意見や要望のある方はご利用ください。

【直通電話番号】

総務課 ☎43-2111
まち振興課 ☎43-2112
☎43-2118
町民課 ☎43-2113
☎43-2114
健康福祉課 ☎43-2115
包括支援センター ☎43-2224
☎43-2227
まち整備課 ☎43-2117
水道課 ☎43-2148
会計室 ☎43-2149
老人ホーム米山荘 ☎43-0294
埴保育園 ☎43-0377
議会事務局 ☎43-2150
農業委員会 ☎43-2119
教育委員会 ☎43-4050
学校教育課 ☎43-2644
生涯学習課 ☎43-0320
公民館 ☎43-0808
図書館 ☎43-0188
給食センター ☎43-0378
東白衛生組合

募集

頑張る人を応援します
埴町奨学生

教育委員会

平成24年度埴町奨学資金貸与奨学生候補者を募集します。

対象者

①埴町在住者で埴中学校3学年に在学し、平成24年4月に県内の高等学校に進学を希望している方

②県内の高等学校3学年に在学し、平成24年4月に大学(短大・大学院含む)に進学を希望している方

募集人数

○高校生・・・若干名

○大学生(短大・大学院含む)・・・若干名

○貸与額

○高等学校
月額15,000円以内

○大学(短大・大学院含む)
月額5万円以内

資格

①埴中学校卒業で、埴町に引き続き6カ月以上住所を有し、高等学校または大学などに進学を希望する方で、品行止しく学術に優れ健康な方

②経済的理由で就学が困難と認められる方

③他から奨学金の貸し付け、または給付を受けていない方

出願締め切り

3月2日(金)

返済方法

高等学校・大学などを卒業

した月の6カ月後から、月賦または年賦で、最高10年以内で返済してください。

問い合わせ

教育委員会管理係

☎(43)4050

国有林モニター

関東森林管理局

平成24年度・平成25年度の2年間活動していただく「国有林モニター」を募集しています。

募集人員 70人

依頼期間

平成24年4月から平成26年3月まで

依頼内容

国有林に関するアンケートにお答えいただくほか、国有林の管理運営に対する意見や提言をお伺いします。

応募期限

お知らせ

平成24年2月20日(当日必着)

申し込み(E-mail)

kanto_kikaku@ryuama

ff.go.jp

問い合わせ

関東森林管理局国有林モニター担当者

☎027(210)1150

県内すべての事業所(企業のみ)へ
平成24年経済センサスを実施します

県統計調査課

平成24年2月1日を基準として、平成24年経済センサス活動調査を実施します。この

開催日時

1月29日(日)

午後2時30分～

開催場所

埴町公民館 2階 大研修室

内容

○講師：浜 文字

○演題：「信じる力 それが生きる力」

～母子の笑顔を守る～

問い合わせ

健康福祉課健康推進係

☎(43)2115

予防接種を受けましょう

健康福祉課

希望する方は、早めに医療機関に予約をしてから接種を受けることをおすすめします。なお、実施機関は3月31日までです。

麻しん風しん予防接種(MR)

1回の予防接種では免疫を獲得できない人がいるため、確実に2回の接種を受けることが大切です。対象年齢の方は、ぜひ予防接種を受けましょう。

対象者

2期・小学校入学前の1年間

平成17年4月2日生

3期・平成18年4月1日生

平成10年4月2日生

4期・平成11年4月1日生

平成5年4月2日生

5期・平成6年4月1日生

※今年度、修学旅行や学校行事で海外へ行った高校2年生も対象です。

2種混合予防接種

(DT・ジフテリア・破傷風)

対象者

43(43)2115

小学6年生

(11歳以上13歳未満)

子宮頸がんワクチン

対象者

中学1・2・3年生の女生が対象になります。

平成24年度からは中学1年生が対象になります。

平成23年度に1回以上接種を済ませた場合に限り、残りの回数を平成24年も接種することができます。※3回接種が必要

高齢者肺炎球菌ワクチン

対象者

3月31日までに70歳になる方。

再接種の方も接種できますが、5年経過していないと接種できません。

問い合わせ

健康福祉課健康推進係

☎(43)2115

おくやみ申し上げます

11月16日から12月15日までの届け出亡くなられた方

伊藤 譲	80歳	大町	香町
諏合 はる	96歳	上本	野中
小野 ユキ	77歳	常世	宿上
益子 トミ	99歳	台川	大植
桜岡米右エ門	93歳	大植	上田
菊池 二郎	61歳	上田	井田
白石 嘉則	77歳	川上	官町
福島 コウ	93歳	大植	田植
金沢 修子	73歳	上田	植田
宮崎 要	83歳	上田	植田
菊池 タマ	86歳	上田	植田
小林 イク	83歳	上田	植田
富岡 幸好	81歳	上田	植田
芳賀 文子	89歳	上田	植田
菊池 多美	85歳	上田	植田
菊地 満	88歳	上田	植田
星 ハル	94歳	上田	植田

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口にお申し出ください。
※「こんにちば赤ちゃん」は15ページに掲載してあります。

1月26日は文化財防火デー

1月26日は、法隆寺金堂壁画が焼損した日(昭和24年)に当たります。この日を「文化財防火デー」と定め、文化財を火災、震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火運動が展開されます。

埴町では1月29日(日)、川上地内の賢瑞院で防火デーに伴う火災防衛訓練を実施します。

問い合わせ

棚倉消防署埴分署 ☎43-1219

棚倉警察署の代表電話番号は33-0110になります

平成24年1月10日から

地域住民の方から「棚倉警察署の電話番号が分かりづらい」とのご意見をいただき、検討したところ、1月10日の「110番の日」に合わせて代表電話番号を変更することになりました。当分の間は、これまでの番号(33-3241)と新しい番号を使用します。

事件・事故の緊急通報は「110番」
警察相談専用電話は「#9110番」

問い合わせ

棚倉警察署 ☎33-0110

(消印有効)

問い合わせ

総務省 地デジチューナー

支援実施センター

☎0570-023724

林業の仕事をしていただくことがありませんか?

林業退職金共済制度

林業退職金共済事業本部

林業退職金共済制度(林退共)に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。以前、林業の仕事をしていたが、ご自身

が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べします。

問い合わせ

独立行政法人勤労者退職金共済機構

林業退職金共済事業本部

☎03(5400)4334

TOWN TOPICS

まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。
取材に伺います。
※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、
総務課☎43-2111までご連絡ください。



子育てママの不安を取り除く

—ふれあいネットサークル「お母さんのための出前講座」—

子育て支援サークル「ふれあいネットサークル(山本津也子代表)」の活動が11月30日(水)、台宿分館で行われました。今回は、原発事故による放射能問題で不安を感じている子育てママのため、菊池正彦・健康福祉課長を講師に招き「放射線と健康に関するQ&A」をテーマに講話を聴きました。放射線に関するDVDを見た後、町が現在取り組んでいることについての説明が行われ、放射線に関する基礎知識や健康に与える影響、注意することなどについて理解を深めていました。

まちに輝く希望の光

—街なかイルミネーション点灯式—

人いきいき・街きらきら活性化実行委員会による街なかイルミネーション点灯式が12月1日(木)、磐城塙駅前フォレスト5広場で行われました。今年で3年目となったこの点灯式。式には、菊池基文町長のほか関係者30人が出席。イルミネーションのスイッチを入れると、街路樹に取り付けられた約15,000個のLED電球が一齐に点灯。このほか、商店街でもイルミネーションが点灯し、あわせて約35,000個の光がまちを彩りました。なお、このイルミネーションは1月末まで点灯します。



それぞれの研究成果を聞く

—第2回放射性物質と農畜産物に関する研究会—

J A東西しらかわによる「第2回放射性物質と農畜産物に関する研究会」が12月11日(日)、塙農村労働福祉会館で行われました。組合員など150人が出席し、原発事故の放射能漏れによる生活不安解消への提案や、農地除染対策試験結果の報告などがありました。5月に次いで2回目の開催になった研究会。大学や団体の教授・代表が、「農地セシウム除染に泥の性質を生かせ」などについて発表を行いました。研究成果が今後生かされることを望みます。

障がい者の地域参加を支援

—東白川あったか冬まつり—

「障がい者の自立と地域での共生を目指して」をテーマにした東白川あったか冬まつりが12月3日(土)、道の駅はなわで行われました。異なる障がいを持つ者がお互いを理解し、地域の人とのふれあいを通して障がい者への理解と共生できる社会づくりを目的に開催。郡内の各施設利用者が参加しました。和太鼓演奏やよさこい踊りなどが行われ、あいにくの雨模様でしたが会場は熱気いっぱいでした。また、「いのちの学校」体験事業として塙工高の生徒も参加し、理解を深めました。



地域の方と楽しく交流

—笹原小学校「わら・竹・木工細工教室」—

笹原小の「わら・竹・木工細工教室」が12月9日(金)、同校で行われました。4年生～6年生の児童41人が参加し、竹細工(紙鉄砲作り)は鈴木昭雄さん、わら細工(しめ縄作り)は白坂理興さんと鈴木元久さん、木工細工(焼き板作り)は松本栄三さんを講師に行われました。児童たちは、慣れない作業に戸惑いながらも、講師の方と楽しく交流していました。塙町青少年健全育成町民会議笹原地区推進協議会などが主催したこの教室。貴重な体験となりました。

おいしい「おそば」にな～れ

—片貝小学校「そば打ち体験」—

片貝小で「そば打ち体験」が11月30日(水)、同校体育館で行われました。全児童13人(本校)が参加し、地元のおそば打ち名人・八幡清美さんと菊池家良さんの指導を受けながら行いました。最初は手つきがぎこちなかった児童たちも、最後はみんな上手にできていました。できあがった「そば」は、お世話になった地域の方を招いて楽しく会食しました。毎年実施しているこの「そば打ち体験」。矢塚分校でも実施され、児童たちは楽しい時間を過ごしました。



お待ちかね、あなたの出番です。
208
シリーズ



神永 トクさん
(大畑)
職業 農業
趣味 箏
好きな言葉 「無言実行」

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。
「一年の計は元日にあり」と申します。私も毎年、今年こそはと思うことが多々ありますが、根が怠け者の性分なので、1年延ばし、2年延ばしになってしまいます。そんな私も、自分で自分を褒めてあげたいと思うことが二つあります。
一つは、日記を続けていることです。3年日記なので書いています。

昨年の今日何をしたか振り返ることができません。時々忘れて、後で思い出しながら書くのも頭の体操になります。ちなみに日記帳は、農協で売っている農業日誌です。
二つ目は「お箏」です。お友達に誘われて、8年前から習い始めました。年数の割には上達が遅くて恥ずかしいのですが、素晴らしい先生と仲間に恵まれて、楽しくやっています。本場に、「お箏」に出会えて良かったとつくづく思います。誘ってくださったお友達に、とても感謝しています。それから、「お箏」を教えるに、東京から月に一度来てくださっている宮崎章代先生に心から感謝しております。また、家庭のことを協力してくれる主人にも感謝しています。

そして、「今年の計」ですが、お箏の練習にもっと力を入れてやってみようかと思っています。
最後に、昨年は大変な一年でしたので、今年は皆さまにとって良い年でありますように、心からお祈り申し上げます。

出会い

いま社会人4年目になりますが、人とのつながりの大切さを痛感しております。

高校卒業後、地元を離れましたが、地元の良さに気付き、塙町に戻ってきました。地元に戻ってからは、伊香若組や消防団に入り、地域交流が増え地元の絆を深めています。地域の祭りや消防活動のおかげで、年配の方と顔を合わせる機会も増え、何げない会話でホッとすることがよくあります。そのたびに「地元はいいなあ」と感じています。先輩方とは、お酒の席などでの会話も楽しく、いろいろな意味で勉強にもなっています。また、野球やソフトに所属し、さ



西郷 勉さん
(伊香)
職業 団体職員
趣味 スポーツ
好きな言葉 「意志あるところに道は開ける」

らに空手にと頑張って遊んでいます。そこでは新たな出会いがあり、自分にとってさらにいい経験になっています。
私は現在、福祉関係の仕事をしていて、日々勉強ですが、その仕事を通して多くの出会いがあり、人の付き合いがいかに大切か考えさせられています。
人との出会い、交流の中で視野も広がり、さまざまな経験をすることで人間は成長するのだと思います。
好きな言葉でもありますが、「意志のあるところに道は開ける」。向上心を持って、日々の生活を送っていきたく思います。
最後に、女性との出会いも求めております！



■次回は上妻禎宜さん(常世北野)です。

「東京塙会」から こんにちは

No.96



野口 恭子さん
千葉県野田市在住
(旧姓:国井、台宿出身)

お世話になりました

新年明けましておめでとうございます。
昨年は、地震・津波・原発と、大変な年でした。塙町におかれましては、風評被害などでご苦労されていると思います。謹んでお見舞い申し上げます。

さて私、塙中学校を卒業してはや半世紀たつてしまいました。父の仕事の関係で、小学校6年から高校1年までの5年間、塙にお世話になりました。
当時、台宿に住んでいました。女子は4名が塙に通っていました。通称「のんのこ

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの懐かしい思い出やふるさとへの思いを紹介しています。

橋」で、日が暮れるまで、あーでもない、こうでもないといっていたのが懐かしく思い出されます。

台風で久慈川の橋が流されてしまうと、米山の方を迂回しての通学でした。遠回りでしたが、それも楽しかったように覚えていきます。
ご近所の方から、度々作りたてのおいしい「こんにゃく」をいただきました。ほんのりえごみがあって、チュルチュルして、忘れられない味となりました。
父も母も、無論私も大好きだった塙。そして台宿の皆さま。本当にお世話になりました。

た。ありがとうございます。
塙を想うとき、なぜかほのぼのとした気持ちになります。実家は郡山なのですが、塙は「心のふるさと」のように思えるのです。
末筆になりましたが、一日も早い放射能の収束と、塙町の皆さま、会員の皆さまの幸せを心からご祈念申し上げます。

(次回は、埼玉県蓮田市在住の鈴木マヌノさんです)

心温まる善意ありがとうございます (12月分)

- 藤田 洪 様 (東河内) 10,000円 (ふるさとづくり寄付金)
- 塙町老人クラブ連合会 様 雑巾2,528枚 (町内各幼稚園、小・中学校など計17施設へ)
- 塙町婦人会 様 10,000円 (塙町社会福祉協議会へ)
- 保住富晴 様 (東京都八王子市) 10,000円 (ふるさとづくり寄付金)
- 近藤新聞販売所 様 113,756円 (災害義援金)
- なつめ会有志一同 (代表 八木明美) 様 (東京都日野市) 50,000円 (災害義援金)

●休日の当番医院

1月1日	金澤 澤 医 院 ☎ 46-2312	1月9日	木村 医 院 ☎ 46-3528
1月2日	東白川中央病院 ☎ 33-3263	1月15日	あらまちクリニック ☎ 33-8018
1月3日	おおひら整形外科クリニック ☎ 33-9468	1月22日	和田 医 院 ☎ 33-2012
1月8日	塙厚生病院 ☎ 43-1145	1月29日	東館 診 療 所 ☎ 46-3165

11月16日から12月15日までの届け出
出生児名 父・母 月/日 住所

金沢 璃奈	和志	志保	11/16	上町
鈴木 彩羅	和典	由加理	11/25	伊香
鈴木 煌志	正道	和恵	11/30	上石井
江田 将向	敦	直美	12/1	植田
堀 安里	和彦	綾子	12/3	片貝

こんにちは赤ちゃん

※「おくやみ申し上げます」は11ページに掲載してあります。

7 COLORS

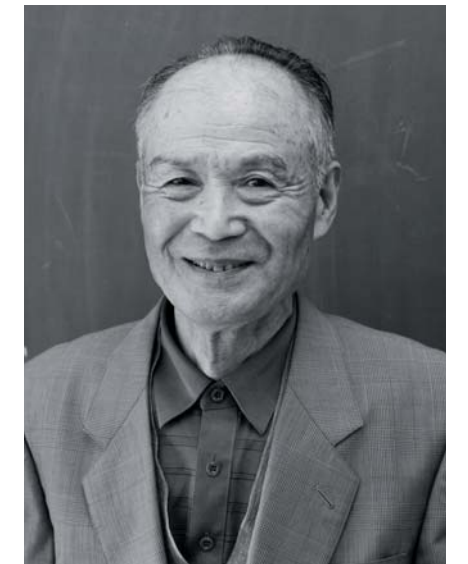
まちの輝く人

No. 3

「子どもたちの育成につとめたい」
那倉小で10年以上、片貝小で7年
書写指導

片貝小・非常勤講師 高木 福雄 さん

PROFILE：たかぎ・ふくお
那倉在住。昭和35年から本格的に書道を始め、その後、師範の免許を取得。自宅で「高木書道塾」を開設し、地域の子どもたちに書道を教えている。



子どもたちのため、熱心な指導を続けます(12月12日に行われた片貝小での書写指導)

「昭和35年、民生委員をつとめていた当時、那倉小を訪れた際に三瓶悦雄校長からすすめられたのが始まり」

書道を始めたきっかけをこう話してくれた高木さん。平成17年から片貝小の非常勤講師として、毎年6月と12月、同校(本校および矢塚分校)を訪れ児童たちに書写指導を行っています。以前は、那倉小で10年以上にわたり指導をしていたそうです。

「まず会話をし、気持ちを落ち着かせてから教えています」という高木さん。「書道は、気持ちを落ち着かせるのにとっても良い。心の状態は字に表れます。気持ち・心が落ち着いてい

ないと、良い作品にはなりません」とも話してくれました。片貝小のことを聞くと、「限られた少ない時間で教えていますが、よくできています。子どもたちは素直で、先生方の協力も素晴らしい」また「書道を通して、気持ちを統一・落ち着かせ、正直な心に育ってほしいと願っています」と子どもたちへの思いを話してくれました。

自宅で開設している「高木書道塾」は、地域の小・中・高校生・一般の方および鮫川村の子どもたちも来ているそうです。

できる限り子どもたちの育成につとめていきたいという高木さん。これからも熱心な指導は続きます。

●町長と町を語ろうよ いつでもご連絡ください

町は、町民の皆さんの手で支えられています。町長と気軽に話し合い、あなたのご意見をお聞かせください。なお、出張中などで町長が不在のときもありますので、町長と話がしたい場合には事前にご連絡をお願いします。

■問い合わせ 総務課総務係 ☎43-2111

●今月の納税等

国民健康保険税 第7期
後期高齢者医療保険料 第6期
納期限 1月31日(火)

●町の人口 9,844人(12月1日現在)

男性 4,863人(-7) 世帯数 3,295戸(+2)
女性 4,981人(-4) ()内は前月比
※広報はなわの『町の人口』は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

編集後記
▼2012年・平成24年がスタートしました。昨年は、地震・津波・原発事故・台風と、災害が多く発生。風評被害もあり受難の年でした。原発事故による放射能問題は現在進行形であり、今後も対策・対応が求められます。今年も、明るい希望を持てる、そんな社会になることを望みます。▼今年も皆さんの所にたくさんおじゃまし、カメラのシャッターを押し続ける必要とされる広報紙であるため
関根宏二



【おわびと訂正】
広報はなわ11月号5分に掲載した氏名に誤りがありました。「遠藤京子」とあるのは、正しくは「近藤京子」さんです。深くおわび申し上げます。

振り込め詐欺に注意！

町内で振り込め詐欺の被害が発生しています。家族や警察に相談するなど、十分注意してください。

発行・編集／場町役場 〒963-1549
印刷／佐藤印刷所 福島県東白川郡場町大字場子大町三丁目21番地
FAX (02447)43121
TEL (02447)43121